

チームの雰囲気は上々だったが サッカー競技

六月三、四日にとぎつ海と緑の運動公園で行われたサッカー競技。一日目と二日目に快晴に恵まれました。結果は一回戦波佐見高校に5-1で勝利。二回戦創成館に0-3で敗れました。試合終了後、キャプテ



▶ありあまる疾走感

中地区

悔いは残るが、力は出し切った 男子バレーボール競技

六月三日、鎮西学院高校体育館で行われた男子バレーボール競技。二回戦の相手は佐世保工業高校。力の差はほぼ五角という状況で試合会場は大



▲勝利を目指して

いに盛り上がり、一セット目、佐世保工業に先制点を取られてしまふものを見せ逆転。二、三セット目には相手の流れをおされてしまい、1-2で二回戦敗退。試合終了後、今回の高総体について、キャプテンのJ3橋本直樹君に聞いてみると、「本当に悔しい結果に終わった。後輩たちには、キャプテンを中心にして目標に向かって練習し、自分たちの分まで勝ち進んでほしい」とのこと。また、顧問の江川先生に高総体の総括を伺うと、「力は出し切った。佐世保工業より力が劣った。最後までよく頑張ってくれた」と話されていました。二回戦敗退という悔しい結果でしたが、来年にむけての頑張りを目指しています。

のM3古川康大君にインタビューすると、「試合に負けてしまったが、チームの雰囲気はとっても良かった」と悔しそうに答えてくれました。応援に来ていた生徒に試合の感想を聞くと、「かつこい」とも良かった」と答え、「保護者の方々にも伺ってみたい」とも良かった」とや、「よく頑張った」との言葉が返ってきました。

◀その男、見据える



気持ち切り替え 次の闘いへ ボクシング競技

六月三日と四日に長崎諏訪体育館で行われたボクシング競技。狭い会場に多くの人が溢れていました。出場したM2牧島郁矢君、C2原口直也君と話を聞くと、「当日は君とても緊張した。新人戦は優勝目指して頑張る」と一休が目の前で頑張る」と九州大会目指して頑張る」と二人とも今後の目標を熱く語っていました。

自分たちがほしい プレーができた 女子バレーボール競技

六月三日諫早高校体育館で行われた女子バレーボール競技。一回戦の相手は鶴岡学院。結果は0-1で負けてしまいました。キャプテンのC3八戸弥久莉さんは、「勝つことはできなかったけれど、最後まで自分たちがほしいプレーができた」と話してく



▲張り切って行こう！！

少数精鋭で健闘 ラグビー競技

大村市古賀島スポーツ広場で行われた高総体ラグビー競技。当日は日照りが激しく、非常に暑い日となっていました。長工ラグビー部は部員数が足りないため、筋トレ愛好会から助け人を借りての出場となりました。初戦の相手は西陵高校と対戦。開始、押し気味の試合展開となり、前半の時点で12-7と勝っていました。その後も優位な状況は続き、前後半あわせて24-14で勝利しました。



▲圧巻の連係プレイ

れました。また、顧問の林先生に伺うと、「お疲れさまです。バレーで学んだ人との接し方を社会で生かしてください」との言葉が返ってきました。

先輩の尾を 超えて往け 陸上競技

諫早のトランスコスモスタジアムで行われた陸上競技。じりじりと肌を焦がす日差しに焼かれながらもあちらこちらからの応援の声に揺れる会場。J3小笠原美さんが準決勝敗退、男子4x100m準決勝敗退、男子4x400m準決勝敗退、男子4x100m準決勝敗退、男子4x400m準決勝敗退の感想を聞くと、「自分の結果に納得した人としていない人がいたが、全力は出せた。来年は多くの人々が北九州大会まで行って、悔いが残らない試合をしてほしい」とのこと。顧問の菅崎先生は、「小笠原以外があままり記録を残さなかった。来年は部員の確保をめざしたい」と話されています。



▲全力ダッシュ！

不利を 吹き飛ばせ 柔道競技

諫早市小野体育館で行われた高総体柔道競技。団体戦では四人という非常に不利な人数が足りず、常にと、その分初めから相

心ひとこ 声を張り上げた

長崎かぶとがにアリーナで行われた男子バスケットボール部の決勝リーグに三年生学年応援に行きました。対戦相手は長崎東高校、長崎西高校、佐世保工業高校、どれ



▶愛してあげ We are 長工！



▶三年生の学年応援

らしい柔道ができて良かったが、少し気が緩んでしまった」と試合を振り返ってくれました。顧問の中ノ瀬先生は、「これからは進路実現のために頑張ってください」と三年生に対して激励の言葉を送られていました。



◀気合いで押し勝つ

島原復興アリーナで行われた高総体剣道競技。剣道競技は声に出しての応援ができたという拍手と選手の掛け声だけの手の点となる）な状況での試合でした。予選はリーグ戦で、対波佐見2-1で引き分け、対総合付属大学1-3で勝利と合わせては決まらず、これだけで見事波佐見を倒し、決勝トーナメント戦へと駒を進めました。しかし、長崎鶴洋との試合は1-4で敗退し、ベスト9と鬼海拓海君は「自分たち



▶静寂の中の闘い

四面へ続く

静かな試合となりました。結果はP3大畑和輝君とC1林田愛里さんの両名が三回戦へ進出したものの、三回戦で残念ながら敗退。そのほかの選手は一回戦敗退という結果に終わりました。キャプテンの大畑君にインタビューしたところ、この大会について聞いていると、「高総体が終わって二年と一年に向けて頑張ろう」との言葉が返ってきました。また、顧問の田崎先生は、「粘り強く戦ってくれた。二年生も三年生のように粘り強く戦えるように頑張ってください」と三年生の健闘を称え、期待を話されました。

佐世保地区

来年こそは ストレート勝ちを

女子バドミントン競技
佐世保市体育文化館で
行われた女子バドミントン
競技。会場は活気にあ
ふれており、試合中の選
手を励ます声も飛び交っ
ていました。団体戦は長
崎日大高校に敗れ一回戦
敗退という悔しい結果に
終わりました。結果に
キャプテンのA2川崎
風花さんは「団体戦で、
あと一步のところまで負



▲絶対に拾う！

た。あと少し踏ん張って
ほしかった。来年は少数
でも精鋭で頑張りました
う」と話されていました。

梅しい結果…
次こそは
空手競技
六月三日に小佐々
空手競技。出場したのは
A2山下蓮太郎君。結果
は、一回戦敗退。大会終
後、インタビューを行う
と「次の大会では勝てる
ようにこれから練習を頑
張りたい」と話してくれ
ました。来年こそは良い結
果を残してくれることを
期待しています。

この感動を伝えたい 高総体この一枚

高総体に行った新聞部員だからこそ分かる、そ
の場の雰囲気、選手の気合。それらが伝わって来
そうな写真をセレクトしました。

選手と応援席 喜びの共有

応援席に向かって、パ
ートナーと応援してくれ
ている人たちが喜びを分
かち合っているこの写真
二人は背を向けて写って
いますが、多分この時の
彼の顔は、私の文章で
は伝わらないくらい満
面の笑みを浮かべていた
と思います。



▶絆のハイタッチ

高総体に行ったら新聞部員だからこそ分かる、そ
の場の雰囲気、選手の気合。それらが伝わって来
そうな写真をセレクトしました。

みんなの想いが
集まってくる
応援の熱さ
これは、男子バスケッ
トボール部が両手をあげ
て応援している時の写真
です。

私は、バスケットボー
ル部の試合の応援に行っ
た時、会場の空気がど
も圧倒された。バスケ
ットボール部の勝ちた
いという気持ちと、応援
する人達の勝つてほしい
という声で会場は熱気に
あふれていました。長工
の応援は、部活動関係な
く、運動部も文化部も一
人一人が大きな声で応援

高総体編
てふ互生!!!
～新聞部員達ささやかな幸せ～

おいしかった
佐世保バーガー
モドキだったけど…
ありがと
田平先生!

知らなかった、ファミマのフレンチ
トーストがこんなにおいしいなんて
From
恵美子先生!

甘かった、疲れた時にはピッタリ
ベこちゃんのほっぺ
オーガーミスされた…
シュークリームのはずだった!

高総体取材も
一番くないかも…?

→めっちゃ焼きました

※生き残れたのはこのおかげ?

▼これがフレーム

シリース
ロボコン道
構造に配慮して
期末テストも終わり、

ロボットの製作が最も白熱
する季節となりました。梅
雨の影響が心配になり、
夏は暑く集中度が下が
りモチベーション維持
のために何をすればいい
のか、これもうわかんない
です。昨年から導入し
たエアコンが活躍するこ
とになりそうです。

作業の進行度はまずま
ず、自分の班のロボット
は骨格が複雑で頭を抱え
ながら、中の機構が複雑
な分、少しの辛抱だと思
いたいです。
(村川)

うわあああああ!
かいた新聞部員達の選り
すぐりの一枚。少しでも
真の雰囲気が伝われば嬉
しいです。次号も、他の
部員も「高総体この一枚
も載せていこう」と思
います。

編集後記
七月に入り、一か月以上遅
れの発行となりました。高
総体の発行も遅いので、
句を言われても仕方あり
ません。あの情熱をもう
一度、とこの号でも許し
てください。八月九日
に発行するべく急ピッチ
で仕上げられています。
しみに。

爽やかに
風を切り進め
ヨットたち
(石村)

この写真は六月三日に
行われたヨット競技の時
のものです。どこに魅
力を感じたかと言うと、
ヨットが同じような間隔
で三つ浮かんでいること
ろです。広い海にバラ

ハンスアップ
をしていました。その声
は、一つ一つが重なり、
もつと大きな応援となり、
私はそれを聞いてとても
感動しました。

今回の応援を見て長工
の団結力のすごさを感じ
ました。その団結力をこ
れからある体育祭に生か
していかたいなと思
いました。

心地よい風吹く
スよく並んでいて、単純
に「きれいだな」と思い
ました。また、新聞部員
の中で今年のヨットの取
材へ行ったのは私だけな
ので、愛着がわいてしま
った、というの理由の
一つです。

ヨット競技が行われた
長崎サンセットマリーナ
私にとってはこのとき初
めて訪れた場所でしたが、
意外と応援に来ていた人
もいて、にぎやかな印象
を受けました。普段の高
校生活ではなかなか目に
することのない海の景色
はとても新鮮でした。そ
んな環境の中でヨット観
戦をするのができたこ
とは嬉しいことでした。

梅しい…
想い伝わる
これは試合に敗れた瞬
間一枚です。表情、体
勢、脱力感すべてがこの
敗北の悔しさを物語って
います。

彼はクラスメイトにし
ていていつもにこにこし
ていて明るいイメージが
あります。そのようなイ
メージがある分このよう
な表情、姿、試合に対し
に真剣な様子、はとも新
鮮に感じました。

私も競技は違いますが
試合に出場し負けた後、
今までの努力がすべて無
駄のように感じてしま
い、とても悔しくて泣い
ました。この写真を見て
負けた瞬間の悔しさ、悲
しさが再び溢れてしま
いました。
(山下)

一年生な日々
七月に入り、一か月以上遅
れの発行となりました。高
総体の発行も遅いので、
句を言われても仕方あり
ません。あの情熱をもう
一度、とこの号でも許し
てください。八月九日
に発行するべく急ピッチ
で仕上げられています。
しみに。

私はこの光景を見て、
チームの人たちと協力し
て活動しているヨット部
のように、自分も仲間部
員のように物事に取り組
もうと思えました。
(中野)

七月に入り、一か月以上遅
れの発行となりました。高
総体の発行も遅いので、
句を言われても仕方あり
ません。あの情熱をもう
一度、とこの号でも許し
てください。八月九日
に発行するべく急ピッチ
で仕上げられています。
しみに。